

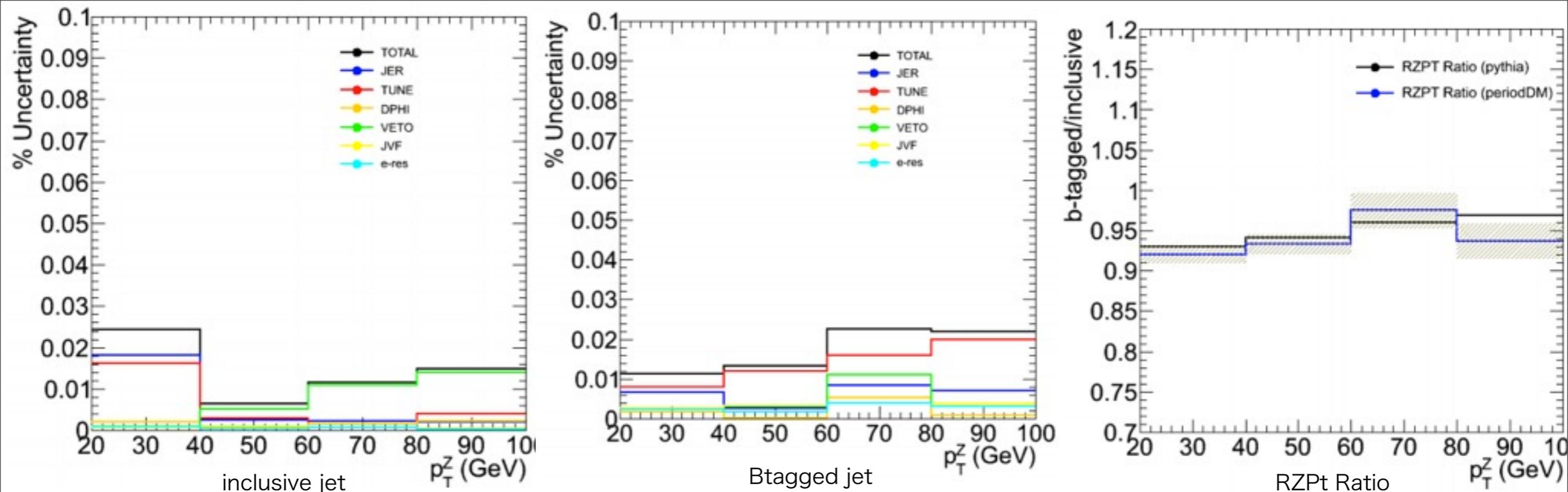
現状

27, Dec, 2012

加茂直之

先週

- Davidに勧められたz+jet balance methodの話
- 2011年のデータをAndy.Yenという人がやっていたので、彼に話を聞かせてもらいました。彼のスライドはここ↓
- <https://indico.cern.ch/getFile.py/access?contribId=1&resId=0&materialId=slides&confId=196307>
- <https://indico.cern.ch/getFile.py/access?contribId=1&resId=0&materialId=slides&confId=204153>



- スライドの結論部分のグラフだけ載せておきます。
- 20-100GeVでinclusive jet (左) と Btagged jet (中) のuncertainty
- 右はJetPt/ZPtのb-tagged/inclusiveのグラフ。neutrino effectで5%小さくなっている

指針(+現状)

- 2012年のデータを使う
- さきほどのグラフではinclusiveなjetとbjetだけのグラフだった。
- b-jet+muonは統計が足りず、評価できてないので、それをやる。
- c-jetも調べたらどうかなとか思っている。
- 先日Andyに使用していたコードを送ってもらった。
- コードが巨大でまだよくわかっていないが、
- もう少し理解できたら、わからないところをAndyに聞いてみる

その他

- 前に石野さんが提示してくださったCONF NOTEのreferenceのb-tagging Algorithmについて書かれた2012年のCONF NOTEを今読んでいます。
- ただ、いろいろ周辺知識を調べつつで、あまり進んでいません。
- 年始の2,3週あたりで紹介できたらと思います。
- あとz+jetと r +jetのconfも微妙に読みかけです。

- それから、今まで続けてきたH→bbのmcの方ですが、iceppのパッチジョブが停止していて、動けないので
- いい機会なので、panda(とdq2)の勉強をしました。
- ひと通り、知りたかった挙動や動作を調べ終わって、やりたいことはだいたい出来るようになったので、データを作っていこうかと思っています。

おわり

- 約半年間、ご指導ありがとうございました。
- 来年もよろしく願いします。
- よいお年を